



ISUMI CITY
ASSEMBLY

いすみ議会だより

発行：いすみ市議会 編集：議会だより編集委員会 2010.2.1 発行
〒298-8501 千葉県いすみ市大原7400番地1 TEL 0470-62-1406 (議会事務局)

ホームページアドレス <http://www.city.isumi.lg.jp/> メールアドレス gikai@city.isumi.lg.jp



いすみ市民バス 引渡し式

【主な内容】

- * 平成21年第4回定例議会概要 2ページ
- * こんなことを決めました 2ページ
- * 委員会審査報告 4ページ
- * 平成21年第2回臨時議会概要 5ページ
- * 一般質問 5ページ

第17号

平成21年

第4回定例議会
第2回臨時議会



平成21年第4回定例議会

いすみ市議会議員定数条例の制定など11件を審議しました。
次の一般選挙から市議会議員の定数は20人になります。



第4回定例議会は11月4日から11月19日までの16日間の会期で開催されました。

この定例議会では、市長から提出されたいすみ市職員の勤務時間、休暇等に関する条例等の一部を改正する条例の制定についてほか7議案が審議され、採決の結果いずれも原案のとおり可決・承認されました。

このほか、議員提出による議案3件が提出され、審議の結果それぞれ可決されました。

第4回定例議会では
こんなことを決めました
— 議案の内容 —

市長提出議案

◎専決処分の承認

平成21年度いすみ市一般会
計補正予算(第5号)

【承認】

【委員会付託省略】

(歳入歳出にそれぞれ44
3万円を追加し、予算総額
を165億4699万3千
円としたものです。)

◎経営体育成基盤整備事業

(新田野地区・第1工区)
に伴う字の区域及び名称の
変更 【可決】

【委員会付託省略】

(新田野地区の第1工区の
字の区域及び名称の変更を
したものです。)

◎いすみ市職員の勤務時間、
休暇等に関する条例等の一
部を改正する条例の制定

【全員賛成・可決】

【付託委員会】

民生環境常任委員会

(市職員の勤務時間を1
日8時間から7時間45分
に、1週間の勤務時間を40
時間から38時間45分に改正
したものです。)

◎いすみ市道路線の認定

【全員賛成・可決】

【付託委員会】

産業建設常任委員会

・市道大2359号線(山
田地先)

◎平成21年度いすみ市一般会

計補正予算(第6号)

【全員賛成・可決】

【付託委員会】

各委員会の所管ことに分割
付託

(歳入歳出にそれぞれ1億3960万2千円を追加し、予算総額を166億8659万5千円としたものです。)

歳出(主なもの)
 ・ 小学校就学児童医療費 674万9千円
 ・ 生活保護費 2491万7千円
 ・ 道路新設改良事業 1911万2千円
 ・ 中学校施設整備事業 1574万4千円

◎平成21年度いすみ市国民健康保険特別会計補正予算
 【全員賛成・可決】
 (付託委員会)

民生環境常任委員会
 (歳入歳出にそれぞれ6308万8千円を追加し、予算総額を55億9493万3千円としたものです。)

ものです。)

◎平成21年度いすみ市一般会計補正予算(第7号)
 【全員賛成・可決】
 (委員会付託省略)

(歳入歳出にそれぞれ2751万3千円を追加し、予算総額を167億1410万8千円としたものです。)

議員提出議案

◎いすみ市議会議員定数条例の制定
 【賛成多数・可決】
 (委員会付託省略)

◎いすみ市議会議員定数条例の制定
 【賛成多数・可決】
 (委員会付託省略)

◎いすみ市議会議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定
 【賛成多数・可決】
 (委員会付託省略)

◎平成21年度いすみ市介護保険特別会計補正予算
 【全員賛成・可決】
 (付託委員会)

民生環境常任委員会
 (歳入歳出の総額に変更なく、歳出内訳の変更による)

◎いすみ市議会議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定
 【賛成多数・可決】
 (委員会付託省略)

議会の活動及び議員報酬の状況について

議員提出議案については、議会改革検討委員会の答申を受け提出されました。
 市議會議員の定数は現行の26人から20人とする条例の制定をはじめ、平成22年4月から市議會議員の現任期である平成22年11月30日までの間、政務調査費(月額3千5百円)、費用弁償(定例会・臨時会・委員会に出席する際に支払われる費用日額千円)をいずれも支給停止としました。参考にも、議会の活動をはじめ、議員の報酬を公開します。

○会議状況

【平成21年1月1日～平成21年12月31日】

会期日数 79日(定例会77日・臨時会2日)
 本会議日数 18日(定例会16日・臨時会2日)
 委員会日数
 常任委員会 16日
 特別委員会 2日
 議会運営委員会 18日
 全員協議会 14日(会期中7日・閉会中7日)
 常任委員協議会 6日
 議会改革検討委員会 2日
 議会だより編集委員会 4日

○議員報酬

	議長	副議長	議員
いすみ市	300,000円	250,000円	230,000円
全国平均 (人口5万人未満の市平均)	407,400円	351,800円	326,500円
千葉県人口5万人未満の市			
勝浦市	370,000円	340,000円	320,000円
鴨川市	386,000円	353,000円	326,000円
富津市	530,000円	470,000円	450,000円
富里市	390,000円	320,000円	300,000円
南房総市	413,000円	360,000円	337,000円
匝瑳市	390,000円	360,000円	335,000円

(全国は平成20年12月31日現在、千葉県は平成21年10月1日現在)

委員 会
審 査
報 告

11月11日と12日に、各常任委員会が開催され、委員会付託された議案等を審査しました。

ここでは、紙面の関係で、委員会で行われた主な質疑及びその答弁について掲載いたします。

総務常任委員会

議案2件について審査を行いました。

議案第2号 いすみ市職員の勤務時間、休暇等に関する条例等の一部を改正する条例の制定について

問 職員の勤務時間が短くなり、職員の時間当たりの賃金が高くなることになるが市民感情への配慮は。

答 県内の勤務時間の改正状況は、平成21年4月1日から7時間45分に改正された、若しくは以前から適用されていた市町村は、21市7町村であり、8時間勤務は15市13町村です。

今回、人事院勧告による本給及び期末手当の減額が示されたことから、市民への理解が得られると判断しました。

議案第5号 平成21年度いすみ市一般会計補正予算のうち、本委員会の所管するものについて

問 「庁舎管理費の植木剪定料について」シルバー人材センターを活用できないか。

答 植木剪定の執行については、高所作業車が必要な箇所があるので、入札により行います。

民生環境常任委員会

議案3件について審査を行いました。

議案第5号 平成21年度いすみ市一般会計補正予算のうち、本委員会の所管するものについて

問 生活保護費返還金の件数は、また、返還は何年遡るのか。

答 生活保護費返還金は6件で、最大5年まで遡ります。

問 福祉タクシー事業助成金の利用件数及び70歳以上の対象者数は。

答 福祉タクシー利用券の交付申請が4月から9月までに、1263名からあり、利用件数は10584件でした。70歳以上の高齢者数は9952名で、その内対象者は5188名です。

問 「一般廃棄物処理対策事業のごみ収集指定袋作製保管について」ごみ収集指定袋の資源ごみ・不燃ごみを分かりやすいカラーにしたかどうか。

答 資源ごみ・不燃ごみは収集の際、中身を判別するために袋を透明にしています。今後は市民が分かりやすいように分類の文字色について検討をします。

産業建設常任委員会

議案2件について審査を行いました。

議案第4号 いすみ市道路線の認定について

問 市道の認定基準にガードレールと視線誘導標の整備が含まれるのか。

答 市道の認定基準には含まれません。

議案第5号 平成21年度いすみ市一般会計補正予算のうち、本委員会の所管するものについて

問 道路新設改良事業の用地取得費の内容は。

答 東海保育所地先の交差点改良事業で、筆数は3筆、面積は約155平方メートルです。

問 里山整備事業補助金の内容。

答 山田6区地先で観光資源開発の目的で、ボランティア団体により遊歩道等の整備を行っています。

今後は、遊歩道を巡回路にし、展望スペース、休憩スペース及びツリーハウス等を設置する予定です。

文教常任委員会

議案1件について審査を行いました。

議案第5号 平成21年度いすみ市一般会計補正予算のうち、本委員会の所管するものについて

問 高橋奨学金事業の貸付金の返済状況はどうか。

答 貸付金の返済滞納者には、平成19年度より督促状の送付や電話連絡等を行い、一定の効果を上げています。

しかし、滞納者の中には、転居等の理由により、所在不明で連絡の取れない方もいるので、滞納金の解消には至っていません。



平成21年第2回臨時議会

第2回臨時議会が11月27日に招集され、いすみ市議会の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定についてのほか2議案を可決しました。

12月期における市議会議員及び特別職の職員の期末手当並びに一般職員の期末勤勉手当を0.15月分減額しました。また、一般職の職員の給料についても、若年層を除き平均0.2%引下げました。

◎いすみ市議会の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定【賛成多数・可決】
〔委員会付託省略〕

◎いすみ市特別職の職員の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例の制定

【賛成多数・可決】
〔委員会付託省略〕

◎いすみ市一般職の職員の給与等に関する条例の一部を改正する条例の制定
【賛成多数・可決】
〔委員会付託省略〕



Q&A

一般質問

市政をきく

第4回定例議会の一般質問は、11月6日に7名の議員により市政に関する諸問題について活発な議論が展開されました。

ここでは、紙面の関係で要約した質問及び答弁の一部を掲載いたします。

なお、一般質問及び議案の審議状況等、会議録をご覧になりたい方は、いすみ市のホームページ又は夷隅文化会館、大原文化センター及び岬公民館の各図書室で閲覧することができます。(第4回定例議会の会議録は2月下旬に公開を予定しています。)

答

- 一. 10件の提案を採用
- 二. 財源対策を強力に実行し、国の予算編成の動向を注視する

岩井 豊重 議員

岩井議員 いすみ市職員提案制度は、どのような構成、目的で行われているか。

また、職員の活性化、職員が働きやすい、お互いに摩擦のない、そういった職場をつくるということが第一であり、それが住民サービスの向上に大きくつながると思うが、提案された意見を処理する場合、中間のチェックを入れずに、トップが大きな判断を行うことが、提案を実現するには大変重要な問題ではないかと思いますが考えを伺いたい。

総務部長 職員の行政運営に

関する創意工夫を奨励し、業務改善や企画立案の提案を採択、実施することにより、勤労意欲の高揚を図り、さらなる市民サービスの向上、また、事務事業の改善並びに活力ある職場の実現を図ることを目的としたものです。

市では、平成19年4月より職員提案制度を導入しています。提案があつた事項については、副市長を委員長とする10名から構成される職員提案審査委員会において審査を行い、採否を決定しています。



▲職員提案で採用されたグリーンカーテン
真夏の直射日光をさえぎり室内の温度の上昇を抑えます。 一千町保育所一

制度導入後現在まで11名の職員から延べ30件の提案があり、内10件について採用となりました。一部はすでに実施されていますが、残りの提案についても実施に向け検討しているところ

です。

岩井議員 平成22年度予算編成方針の概要を伺いたい。
総務部長 合併により国、県から合併補助金、特別交付税及び臨時交付金がこれまでで約20億円の交付がされ、事業執行が行えま

す。しかし、平成22年度からは補助金は見込めず、非常に厳しい状況が予想されます。

その中で、子育て支援をはじめとする少子高齢化対策、道路、河川、排水整備などの生活基盤対策、また、基幹産業である地場産業の振興等、そして、教育施設の充実、防災の強いまちづくり等、あらゆる行政ニーズに対応していかなければならないところです。
これに対応すべく、従来にも増して徹底した経費の節減合理化を図るとも

に、重点的配分を行い、時代の要請にこたえられる予算編成が必要であると考えます。

市の総合計画、基本計画、実施計画に基づき、また、第1次いすみ市行政改革大綱及びいすみ市集中改革プランにより行財政改革を着実に進め、事務事業評価制度をさらに中身の濃いものにして、内部管理経費の節減努力、事務事業の厳選、財源の効率配分などを行い、歳入歳出予算の的確な見積書を立てるなど、歳入・歳出両面にわたり財源対策を従来にも増しまして強力に実行し、健全財政の堅持と市民の幸せづくりを基本に、今後の国の予算編成の動向に注視しながら来年度の予算編成をしていきます。

【岩井議員は、この質問のほか、「民主党を中心とした新政権」、「各種事業に係わる経費の見直し」について質問しました。】

ムダ・ゼロの行政運営

一、職員の意識改革

二、今後の計画

熱田 彰司 議員

答

一、ムダ・ゼロの意識の徹底をしている

二、ノーカーデー等の車の使用抑制などを検討し、エコ活動をより一層推進する

熱田議員 千葉県が5カ年で、約30億円の不適正な経理処理の報道がされましたが、庶民の感覚では考えられない、常識を逸脱した重大な行為であります。市としては千葉県の不正

経理を受けて、全庁的なムダ・ゼロへの具体的な取り組み、職員の意識改革を図るべきと思うが、考えを伺いたい。

総務部長 常日頃から職員には経費の節減を念頭に置き、ムダ・ゼロの意識を徹底しています。

熱田議員 ムダ・ゼロの手始めはエコ対策だと思えます。

庁舎内でも小まめに電源を切り、エアコンの温度調節など、エコ活動が徹底されているようですが、さらに幅広く推進を図るべきと思います。

今後の計画について伺いたい。
総務部長 昼間の休憩時間等の消灯、空調機の使用温度の設定、長時間使用しないパソコンの電源オフなど、従来から引き続き実施して

います。

平成20年度に経費の節減、無駄の検証などを目的に職員により設置したヤングスタッフ行政改革プロジェクトチーム等の提言、発案等も実行しているところですが。

今後考えられる点では、ノーカーデーの導入、職場に近い人の通勤時の車の使用の抑制、ソーラーパネルによる発電などが考えられます。

公用車については、今年度3台のハイブリッドカーの導入をしました。

今後も更新の際にはエコカーの導入を検討するとともに、今市役所で何ができるかを考え、新たな活動に取り組み、エコ活動をより一層推進していきたいと考えています。

【熱田議員は、この質問のほか、「政権交代と22年度予算編成」について質問しました。】

一、都市計画道路等の進捗状況 二、ヒブワクチンの予防接種

鈴木 麗子 議員

答

一、都市計画道路大原駅前線

- ・ 事業実施にあたり大きな進展
市道大0110号線
- ・ 用地取得率58%

二、定期予防接種への移行について要望を行っていく

鈴木議員 都市計画道路大原

駅前線及び市道大0110号の進捗状況をお聞きしたい。

市長 都市計画道路大原駅前線

道路整備事業については、平成2年度より国庫補助事業として事業認可を受け、事業を実施しているところで、工事延長261メートル、幅員は16から17メートル、橋梁1カ所の道路新設工事です。

現在は、寄瀬土地区画整

理組合に通ずる北橋から一方通行路線、通称西線までの160メートルが供用開始となり、残りの駅前通り

までの区間約101メートルについては、用地地権者の方と幾度となく交渉を重ねてきたところ、事業実施に当たり理解、協力をいただき、大きな進展を見たと

ころです。現在用地取得に当たり2名の地権者の建物や営業補償等算定のための予備調査

を行っています。

次に、市道大0110号線道路改良事業について、平成19年度にまちづくり交付金事業の基幹事業として認可を受け、国道128号を起点とし、海岸部の市道大0107号線に接続する延長426メートル、基本幅員13メートルを整備するものです。

現在の進捗率は、用地取得率58%です。平成22年度に用地取得済み区間について一部本工事に着工する予定ですが、今後も未買収地の地権者と交渉を重ね、早期完成を目指します。



▲市道大0110号 海側から128号方面

鈴木議員 ヒブという細菌

は、小児の咽頭、鼻孔にいることがあり、これが原因菌として細菌性髄膜炎や肺炎、喉頭蓋炎などの重い病気を引き起こします。

日本では、任意接種が出来るようになりましたが、接種は全額自己負担で4回の接種料は約3万円となります。

現在日本では18の自治体が補助を行っています。が、市の考えを伺いたい。

市民生活部長 ヒブワクチンは、日本では平成19年1月に承認され予防接種出来るようになりました。

諸外国では100カ国以上で承認され、90カ国以上で定期予防接種されています。

市としては、定期予防接種への移行について、国の動向を見守るとともに、千葉県市長会へ要望したいと考えています。

【鈴木議員は、この質問のほか、「財政問題」について質問しました。】

まちづくり交付金事業の進捗状況

麻生 実 議員

答

進捗率は事業費ベースで21.9%

麻生議員 まちづくり交付

金事業の進捗状況について、平成20年3月の定例議

会で、本事業は市民生活にとつて、とても大切な事業であり、事業を着実に進めたいと回答をいただいています。

今年度はまちづくり交付金事業の折り返しの年度にあたりますが、平成21年10月末現在でどれくらいに進捗状況なのか伺いたい。

市長 まちづくり交付金事業は、地域の歴史文化、自然環境等の特性を生かした地域主導の個性あふれるまちづくりを実施し、全国の都市の再生を効率的に推進することにより、地域住民の生活の質の向上と地域経済、社会への活性化を図る

ための制度で、国の交付率は全体事業費の40%が目安となっております。

まちづくり交付金事業は、「いすみ市東部地区」において、平成19年度から平成23年度までの5年間の事業期間で、交付対象事業費は23億4千7百万円です。

進捗状況は10月末現在で次のとおりです。

- ・ 市道岬9号線道路改良事業15.3%、本年度末は43.9%。
- ・ 市道大0110号線20.8%、本年度末は29.9%。
- ・ 防災行政無線整備41%、本年度末は95.2%。
- ・ 岬中学校の備蓄倉庫整備、本年度で完成予定。

- ・ 大原小学校の備蓄倉庫整備、平成22年度以降の実施予定。
- ・ 岬中学校整備の校舎取り壊しは、本年度で完了予定。

- ・ 大原小学校整備の第3校舎の取り壊しは、平成22年度に実施予定。
- ・ 興和地区の排水整備事業74.8%、本年度末は92.8%。

- ・ 小佐部地区の排水整備事業は、平成20年度完了。
- ・ 渋田地区の排水整備事業は、本年度の新規事業として実施予定。

- ・ 防災地図作成業務は、平成19年度に津波ハザードマップの作成を完了。

事業全体の進捗率は事業費ベースで、10月末現在21.9%、本年度末では、48.5%を見込んでいます。



▲ 旧岬中学校の校舎取り壊しの様子



▲ 市道岬9号線 岬町鴨根地先

危機管理

- 一 公共施設へのAED設置状況と計画
- 二 新型コロナウイルスエンザの接種補助の拡大
(妊産婦・乳幼児を対象にしたらどうか)

高梨 庸市 議員

答

- 一 市内11小学校にAEDの配置を早急に検討
- 二 優先接種対象者の助成の検討

高梨議員 AEDは、2004年7月から、医療従事者だけでなく一般市民も使用できるように、病院や診療所のみならず空港、駅、スポーツクラブ、学校、公共施設、商店街など、人が多く集まるところに設置されるようになりました。

市においても、市役所庁舎、文化施設にはいち早くAEDの設置がなされ、今年度には各中学校の設置が予算化されていますが、市内11小学校への設置が遅れているのではないかと考えられます。

各小学校では、クラブサークル活動や一般の方にも学校体育館を開放し、社会教育の一端を担っています。多くの方がさまざまな運動競技をすることも踏まえて、備えあることが必要と考え、早急の整備を進める必要があると思います。

公共施設へのAED設置状況と設置計画について伺いたい。



▲ AEDの設置状況 一岬公民館一

教育次長 市の公共施設の設置状況は、市役所大原庁舎、夷隅庁舎、岬庁舎、岬ふれあい会館、そして社会教育施設として各地区の公民館及び文化センターに設置しています。

また、学校教育施設においては、平成21年9月に市内3中学校に設置をしました。

今後、各施設において順次設置をしていくと同時に、市内11小学校については、早急に設置をしたいと考えています。

高梨議員 新型コロナウイルスエンザについて、市における接種機関の住民周知の実施や、1 いすみ市インフルエンザ予防接種事業実施要綱の対象者に、感染すると重症化すると言われている妊婦、乳幼児を新たに接種対象者に適用する考えはあるか伺いたい。

市民生活部長 新型コロナウイルスエンザワクチン接種の実施方法は、国と契約した医療機関において、原則予約制で実施される予定ですが、接種可能な医療機関については未定であり、情報が入り次第市民に対応していきたいと考えています。

また接種費用については、国から、所得の少ない世帯への負担軽減策を講じるの方針が示されています。※2優先接種対象者の内、生活保護世帯と市民税非課税世帯の方においては、全額無料とするほか、医療従事者を除く優先接種対象者は、1回接種ごとに千円、2回接種の方は2千円を助成する予定で、新たな要綱を作成し実施したいと

考えます。

【高梨議員は、この質問のほか、「まちづくり」について質問しました。】

※1 いすみ市インフルエンザ予防接種事業実施要綱では65歳以上の者、60歳以上65歳未満の者であって、心臓、じん臓若しくは呼吸器の機能又はヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能に障害を有するものとして厚生労働省令で定めるもの。

※2 優先接種対象者は、妊婦、基礎疾患を有する方、1歳〜高校生に相当する年齢の方、1歳未満児等の保護者、優先接種対象者のうち身体上の理由で接種できない方の保護者等、65歳以上の方。



市長の政治姿勢

- 一、財政健全化
- 二、雇用対策

荒井 正 議員

答

- 一、滞納整理を強化し収入未済額の減少に努める
- 二、雇用創出事業及び緊急雇用対策では18名の地元雇用

荒井議員 収入未済金について、一般会計では、平成20年度決算で見ると決算額は歳入で154億3122万円、支出で146億8433万円、大きく黒字になっています。

しかし、税金の部分だけを取り上げると、調定額は48億370万、それに対し予算化したのは40億5759万円、収入済額は41億6714万円、調定額に対して85%です。金額ベースで15%が収入になっ

ていません。

国保で見ると、調定額21億8449万円、収入済額は13億4269万円、実際に予算に計上したのは13億8514万円、実に調定額の61.5%しか予算化されていません。

収入未済金について、状況の認識と改善に向けた取り組みの考えについて伺いたい。

総務部長 税を取り巻く環境は、納税者のモラルの低下を始め、平成19年度に税制

改正がされ、個人市民税が一律10%になり、低所得者層において税負担が増大したことや、また昨年発生した100年に一度と言われる大不況により市民生活並びに地域経済の疲弊により大変厳しい状況にあります。

そのため、平成20年度末の税関係の収入未済額は14億2千万円であり、そのうち市税については約6億4千万円、国民健康保険税は約7億8千万円となっています。

このような状況の中、収納課では、平成19年度から基本方針及び実施計画を策定して、現年度の未納者が新たな滞納者にならないよう、速やかに文書や電話による催告、口座振替制度の普及、夜間徴収並びに特別会計を所管する担当課を含めた休日徴収の実施を行い、納税者への配慮を行いながら年度内収納を基本に税収の確保に努めています。

また、文書や電話の催告、呼び出しにも応じなかった者、悪質、高額な滞納者に

対しては、生活実態や預金などの財産調査を実施し、差し押さえの事前通知を行ったことにより、一括納付や分割により納税に及んだ方もいますが、全く納税交渉に応じない方は、やむを得ず預金、国税還付金、営業売掛金を差押え、換価してきました。

この結果、一般税の徴収率は85%台を維持していますが、大幅な収入未済額の減少には至っていません。

今後は一歩踏み込んだ徴収体制を確立するため、効率的で確保の高い財産

調査の徹底強化を図り、動産を含めた差押えを後ろ盾に適正な滞納整理を強化するとともに、合わせて国保税の徴収を重要課題とし、収入未済額の減少に努めたいと考えています。

荒井議員 ふるさと雇用創出事業、緊急雇用対策の効果は。

産業建設部長 ふるさと雇用創出事業では、大原駅前「いすみ市観光センター」をオープンさせて、2名を採用しました。

また、公有財産台帳整備事業及び公図の照合調査事業も契約を済ませ、ハロー



▲ いすみ市観光センター
— JR大原駅前 —



ワークいすみを通じ、8名の採用ができ、市単独では予算的に厳しかった事業を実施することが出来ました。

緊急雇用創出事業では、防災行政無線デジタル化の移行推進事業2名、道路及び河川環境等の整備事業6名の地元雇用を見込んでいます。

このことから、地域の失業者の雇用対策につながり、次の就業先の一定期間の安定した収入の機会を得ることができ、効果はあると考えています。

【荒井議員は、この質問のほか、「障害者福祉の充実」について質問しました。】

一、公共事業の入札のあり方 二、小児用7価肺炎球菌ワクチン

田井 秀明 議員

答

- 一、受注機会拡大のため大型工事で分割可能な工事は分割発注の実施
- 二、定期予防接種の検討をしたい

田井議員 市の公共工事に関

し、入札管理の手間や実質的な経費増を避けながらも一般競争入札になる基準価格を少しでも下げてはどうか。

また、入札に係る工事区間を、もっと短く狭めて入札の数を増やし、できるだけ多くの業者の参入機会を増やすことは出来ないか。

総務部長 一般競争入札の実施は、市が発注する設計金額1億5千万円以上の工事となっております。

国・県等の関係機関の指導により、また、大規模工事発注等の際に競争性の高い一般競争入札を導入した

ところでです。

今後、県及び関係機関の動向を見据えながら、基準価格の設定に対処していきたいと考えています。

産業建設部長 市では、受注機会の拡大を図るため、大型工事で分割可能な工事については、分割発注を実施しています。しかしながら市単独事業のほとんどの工事については、その規模が小さいため、工事区間への進入路の確保が難しく分割できないのが実情です。

また、工事箇所の選択にあたり、要望箇所全体の整備が困難である場合が多く、地域の特性、緊急性、

必要性等を勘案し、急所である箇所の重点的な整備をすることにより、最大の効果が得られることを常に考えています。

田井議員

7価肺炎球菌ワクチンは、子供の細菌性髄膜炎、貧血症、肺炎、中耳炎、副鼻腔炎などの病気を防ぐのに極めて有効なもので、既に定期接種化した米国では、侵襲性肺炎球菌感染症の発症数が5歳未満の子供で98%減少するとともに、周囲の大人への感染症も減っていることが報告されています。

このような効果は医療費の削減へとつながり、ワクチンの費用対効果为国レベルで見ると、接種率100%で、医療費の削減額は391億円と推計され、接種率70%でも274億円の削減効果が推計されます。

また、社会的な安心感や子育て支援的な側面からも、積極的に市の施策に取り入れる価値のあるものと考え、定期接種化など、疾病予防対策に取

り組む考えがあるか伺いたい。

市長 WHOでは、すべての国において小児用肺炎球菌ワクチンの定期接種を優先的に導入するよう推奨が出されているところです。

抵抗力が弱い小児の肺炎は重症化し、長期入院となるケースが多く、また、生涯にわたる重い後遺症等を考慮した場合、本人、家族の身体的、精神的及び経済的負担と医療費の削減効果等も併せ、必要性、重要性は理解していますが、平成21年10月16日にワクチンの製造承認がされ、平成22年春に発売が開始される見通しですので、定期予防接種への移行については、国の動向を見守るとともに、子育て支援の一環としての考えに立って、関係者の意見を伺いながら十分検討したいと考えています。

【田井議員は、この質問のほか、「千葉県の不正経理に関連して」、「国の政権交代による市の施策執行への影響」について質問しました。】

千葉県南12市議会 議長会議員研修会開催

昨年11月17日、山武市成東文化会館のぎくプラザにて、千葉県南12市議会議長会主催による議員研修会が開催されました。

講師に総務省市町村課長（前千葉県副知事）植田浩氏による「地方行政をめぐる最近の話題」と題した講演が行われました。



▲挨拶を行う杉山会長



お知らせ

議会だよりは平成22年度より、行財政改革により広報いすみと統合致します。次回は広報いすみ5月号の中に掲載予定です。

編集後記

これまで市民の皆様には議会活動や、議会の報告を伝えてきました「議会だより」は『広報いすみ』と統合することになりました。

これは、ヤングスタッフ行政改革プロジェクトチームの提案を受け、編集委員会で検討し、全員協議会を経て、決定したものです。

今後、紙面は少なくなりませんが、より多くの市民の方々に議会活動を理解していただくよう、編集委員が一丸となって、よりよい議会だより作りを行って参りますので、皆様のご理解をいただきます。ご報告いたします。

（編集委員長）

議会だより編集委員



- 委員
川嶋 英之
- 委員
高梨 庸市
- 委員
中村 松洋
- 副委員長
飯高 米蔵
- 委員長
横山 正樹

市政を知るために 議会を傍聴しませんか。

第1回定例議会日程(予定)

3月2日(火)10時	開会
4日(木)10時	議案の上程 一般質問
8日(月)10時	議案質疑
9日(火)9時	委員会
10日(水)9時	委員会
19日(金)10時	委員長報告 議案審議
	閉会

市民生活に直結した重要な問題が審議されている市議会には誰でも傍聴できます。第1回定例会は平成22年度の予算が審議されます。

市政への知識を深め、市政を身近に感じるためにも、議会を傍聴してください。本会議は傍聴規則に反しない限りどなたでも傍聴することができます。傍聴の際は市役所大原庁舎4階議会事務局で受付をお願いします。

なお、傍聴人数は、先着順で25名までです。